北星会館だより

2022年
令和 4年 3月発行
137号

住所　〒799-1341　西条市壬生川682
電話･FAX　0898-64-0321
E-mail　hokuseikaikan@saijo-city.jp

【人権相談日】

4月18日(月)　5月16日(月)

13:30～15:00

館職員が対応します。

お気軽にご来館ください。

【職業・生活等各種相談日】

4月20日(水)　5月18日(水)

13:30～15:30

近藤相談員が対応します。

諸事情で開催日を変更する場合がありますので

お問合せください。

新しい図書のご案内

○寂聴あおぞら説法1

○あちらにいる鬼　（井上荒野）

○店長がバカすぎて　（早見和真）

○ヒトの壁　（養老孟司）

○団十郎菓子　料理人委蔵捕物控　（和田はつ子）

○「空腹」こそ最強のリスク　（青木厚）

○我慢して生きるほど人生は長くない　（鈴木裕介）

○新100のきほん　（松浦弥太郎）

○セルフケアの道具箱　（伊藤絵美）

○見つける力トレーニング間違い探し　特選

○見つける力トレーニング間違い探し　世界の名所編

○脳がみるみる若返る脳トレ間違い探し　ちょっと難しいのが脳に効く

○大人の脳活　おもしろ漢字パズル

○ドラえもん科学ワールド　　地球の不思議　ほか同シリーズ2冊

どうぞ、ご利用ください！

3月4日(金)、西条市社会福祉協議会のご協力で、

『ふれ愛シネマ鑑賞会』を開催しました。

2月コロナ禍で休館となり上映を延期していましたが、当日は多くの人が映画を楽しむことができました。

今回の上演作は　1977年(昭和52年)に公開され、日本アカデミー賞第１回受賞作であり、いま改めて見たい作品１位の『 幸福の黄色いハンカチ 』でした。

恋人にふられて、北海道に傷心旅行に来た花田欽也(武田鉄矢)と、同じく恋人にふられた小川朱美(桃井かおり)と、刑務所から出たばかりの島勇作(高倉健)の三人が偶然出会い、島勇作の元妻(倍賞千恵子)に会いに行くまでの葛藤を描いた人間味たっぷりの映画でした。

私は何回かこの映画を観ましたが、観るたびに昭和の人情や風景を懐かしく感じます。昭和52年、私は大学2年生でしたが、その頃の自分の切ない思い出も一緒に蘇り感動しながら観ることができました。

教室生対象人権啓発学習会［2～3月］

今年度も人権啓発学習会を各教室・講座ごとに行いました。学習内容は「8050問題を考える～引きこもりも自由～」です。

8050問題は、80歳代の親と仕事に就かずひきこもっている50歳代の子が同居し、全般的に社会との接点が少なく、高齢の親が無収入の子を預貯金や年金で支えている世帯が増えつつある問題です。このままなら問題はないのですが、親が要介護状態になったり、亡くなった途端に子の生活が破綻してしまうことが問題なのです。

ひきこもりと考えられる人は、現在約120万人いると言われています。日本の人口が約1億2千6百万人ですから、100人に1人はひきこもりとなります。

ひきこもりは「いじめや仲間はずし」「高校、大学進学、就職活動での失敗」「就職先での人間関係」「病気や入院」「会社の倒産や退職」などがきっかけで年齢に関係なく起こります。以前からあったことですが、昔に比べると、だんだんと人間関係が希薄なってきたことが増加の原因の一つと考えられます。

昭和30年代頃までは「向こう三軒両隣」の言葉通り、家庭が地域とつながり、いろいろな問題を助け合って生きてきました。その後、高度成長期に入ると、会社勤めが増え、家は仕事から帰って食事して寝る所なり、地域とのつながりが減ってきました。子どもたちもいい学校、いい会社を目指し、勉強する時間が増え友達同士で外で遊ぶことが減ってきました。そのため人間関係づくりが苦手な子が増えてきました。何か問題が起こっても、相談する人がいなくて、ひとりで問題を抱えて自分の部屋へ引きこもってしまうということになりました。

今現在は、コロナ禍で人と人のつながりがますます希薄になり、ひきこもりになりがちです。

地域に住むみんなが幸せに生活していくためには、お互いに支え合うことが大切です。「こんなことは常識だ」「いい年をして」など、ひきこもって苦しんでいる人を偏見で見たり、悪者にしたりしないようにしましょう。自分の価値観で人を判断せず、地域でお互いに挨拶や世間話をしたり、趣味や隣保館の教室に誘ってみるなど、隣人に寄り添い、どの人にも住みよい地域づくり、仲間づくりをしていきましょう。

令和3年度　壬生川小学校児童の人権作文と人権標語

（令和3年度　西条市の人権意識を高めるための作文集より）

仲　間

壬生川小学校　5年　越智寛都

ぼくの仲間は　助け合える仲間だ
助け合えると　気持ちがいいよね

ぼくの仲間は　強い絆で結ばれている仲間だ
強い絆だと　お互いの関係が深くなるよね

ぼくの仲間は　相談し合える仲間だ
相談し合えると　いじめの心配はないよね

ぼくの仲間は　一緒に笑い合える仲間だ
笑い合えると　うれしくなるよね

ぼくは　笑い合える仲間になりたい
笑い合えた仲間が　最高の仲間だからね

ありがとう

壬生川小学校　6年　越智悠人

ぼくたちの命を守るため
毎日、一生けん命
コロナと闘ってくれている人たちへの
感謝の気持ちを忘れずに
今日もぼくは
ぼくにできることをしよう

人 権 標 語

○　にこにこわらうと　こころもからだもぽっかぽか	1年　辻本　奏音子
○　くらべない　みんなちがって　当たり前	2年　丹下　芽衣紗
○　助け合い　みんなでやれば　うまくいく	3年　三崎　律人
○　ふみ出そう　その勇気で　笑顔の花	4年　稲井　志奏
○　いじめの芽　めぶくまえに　つみとろう	5年　岡田　大翔
○　たち切ろう　差別の連鎖　みんなの勇気で	6年　檜垣　駿哉